

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 股関節応力の画像的解析と臨床成績

[研究機関] 北海道大学病院整形外科（病院長 寶金 清博）

[研究責任者] 入江 徹（整形外科・助教）

[研究の目的]

寛骨臼形成不全や特発性大腿骨頭壊死症、大腿骨頭軟骨下脆弱性骨折の方の股関節にかかる応力を分析することにより、変形性関節症の発生や進行、大腿骨頭圧潰の危険因子を調査することにより予防法の確立に役立てるため

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成23年1月1日から平成28年7月5日までの間に北海道大学病院整形外科にて変形性股関節症、寛骨臼形成不全、特発性大腿骨頭壊死症、大腿骨軟骨下脆弱性骨折と診断されCTを施行された方

●利用するカルテ情報

診断名、施行術式、年齢、性別、身長、体重、合併症、経過観察期間、血液検査データ、画像検査データ

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院整形外科 担当医師 入江 徹

電話 011-716-1161 FAX 011-7054-6054